

巨木山東泉寺(こぼくさんとうせんじ) 横浜市泉区下飯田町743

今回は、機会がありお坊さんに先導して頂き相模国準四国 88ヶ所巡りの 59番ヶ所で四国今光山最勝院国分寺寺(今治市国分町)から移した霊場に行きました。曹洞宗寺院として再興されてから 400年ほどの歴史を持ち、徳川家の旗本の寛為春(かけひためはる)によって慶安2年(1649)に開基されました。宗派は曹洞宗、鎌倉市植木龍宝寺の末寺。本尊は釈迦無牟尼仏。また、鎌倉期に寺域周辺の飯田郷を治めていた飯田五郎が信仰したとされる薬師堂も境内に移転されており、飯田家義ゆかりの寺とも言われています。また、薬師堂内には、弘法大師の石像が安置されており、新(準)四国88大師の59番札所となっています。



参道



山門近くの樹齢400年の銀杏



延命地藏



本堂



薬師堂(ここでお経を)



弘法大師(左)、薬師瑠璃光如来(中)